

第4期 中部WIN 第2回開催レポート

開催日時: 令和3年8月4日(水) 13:30~16:30

●トッパーリーダー講演 「イノベーションへの挑戦」

能作 千春 / 株式会社能作 専務取締役



自身の経歴 反抗→開眼→苦悩…のちの経営に生きた経験と、たどり着いた強い「おもい」

幼少期	▶	大学卒業後	▶	能作へ入社	▶	結婚・出産を経ての葛藤
職人としての父の背中をみて育つ 高岡銅器に対して…古い・ダサイ 仕事に対して…3K・高齢・男の仕事		華やかな仕事、都会に憧れ アパレル系雑誌の編集者に 在職中に「能作」の凄さに気づく		会社の変革期→入社を決意 職人の横につき仕事を学ぶ 「女だから」「裏の仕事でいい」 自分にできる仕事を模索		社会から取り残された感覚 子どもは欲しい⇔貢献できない 自分の選択は正しい?間違い?

会社の変革期にある能作 創業105年企業

伝統と革新

- 地域性:** 銅器・アルミの生産額が日本一、高岡市「ものづくりの町」
- 伝統:** 400年伝わる鑄造技術、職人の手で製作されるストーリー性のある製品
- 新事業展開:** 世界初錫100%鑄物製品を開発

心に芽生えた強い 「おもい」

鑄物＝身近なもの、カッコいいものと記憶してもらおう世の中をつくりたい
女性が活躍できる場を作りたい
自分自身が楽しめる仕事
娘にイキイキと働く背中を見せたい

新規事業・産業観光 年間13万人の来場者、新規プロジェクトも次々ヒット!

鑄物の枠を超えた
異業種とのコラボレーション

× 能作を地域ハブに

× 地域を愛する子供達を
増やしたい

取 組 例

新社屋(工房)建設… 見学コースの充実
カフェ併設… 錫の器でアフタヌーンティー
鑄物に囚われないイベントの開催… マルシェ、スノーパークなど
子供達に向けた教育、学びの場の提供… 夏休みイベント、オリジナル能作ガチャ、いものチョコレート
ブライダル… 錫婚式(結婚10周年)、工場ファッションショー、旅行、アレンジメント
コロナ禍での製品開発… タンブラーの榎目付け体験キット、てづくり風鈴キット
SDGsへの取り組み… 誰もが住みやすく笑顔になれる社会を

成果

従業員の増加と共に、女性社員・女性管理職の増加
全体の71%が女性、女性管理職は66%に

国際化・海外事業の強化
台湾中国の技術力×日本の伝統・デザイン

※入社時(2010年)と現在の比較
従業者数 26→147 うち女性 5→105
女性管理職 0→18

チャレンジ精神をもって「伝統産業に轍(わだち)をつける」

●グループワーク・中間報告

Aグループ

持続可能な地域循環型コミュニティ事業

企業＋行政による、世代間/社会的属性間をつなげる
循環型コミュニティの構築～持続可能な事業化



Bグループ

女性活躍推進のための『女性の意識改革』へのサポート、コンサルティング

つながりを持てるツールを整備し、中部圏の技術者、大学、
企業をつなげる、企業の中の社員と社員をつなげる

Cグループ

みんな違っていいんだよ。 ～みんなが幸せになる糸口支援プロジェクト～

時短を取る・取らないに関わらず、性別に関わらず、
みんなが幸せになるモデルづくり



Dグループ

夢を叶えるキャリア教育(仮) “自分を他人に、制限されない夢”

高校生以下@キャリア選択前の学生を対象に、
仕事&人生において選択肢の幅を広げる機会を提供する

講評・グループディスカッション

各グループの中間報告に対して能作 千春・株式会社能作 専務取締役、田中 学・独立行政法人
中小企業基盤整備機構中部本部 企業支援部長よりご意見を、畠山 一成・中部経済産業局 局長より総括コメントをいただきました。

その後、講評やアドバイス等を踏まえて、今後の進め方や調査内容・方法など、更なる議論を深めました。

